

農 研 速 報

2020 年 9 月 25 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL: 0297-62-0206 FAX: 0297-64-0667

大豆の生育状況(9 月 24 日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	備考
	本 年	対平年遅速		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	里のほほえみ 子実肥大期	1 日早い	<p>龍ヶ崎市における 8 月第 5 半旬～9 月第 4 半旬の気象および大豆の生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は平年より 2.1℃高く推移した(図 1)。 降 水 量: 平年比 50%とかなり少なかった(図 2)。 日照時間: 平年比 141%とかなり長かった(図 3)。</p> <p>【生育】 8 月は日照時間が長くなり, 第 2 半旬以降は高温となったため, 7 月の生育の遅れから大きく回復し, 地上部生体重は, 「里のほほえみ」は平年を下回ったが, 「納豆小粒」は平年並であった。9 月も引き続き高温であったため, 子実の肥大が促進され, 両品種とも一株莢重は平年を上回った。品種別の調査項目の平年値との比較は以下のとおり。</p> <p><u>里のほほえみ</u>: 分枝数は平年並で, 主茎長, 主茎節数, 茎の太さ, 地上部生体重は平年を下回った(表 1)。一株莢数, 一株莢重は平年を上回った(表 1)。</p> <p><u>納豆小粒</u>: 分枝数は平年を上回り, 主茎長, 主茎節数, 茎の太さは下回り, 地上部生体重は平年並であった(表 1)。一株莢数は平年並であったが, 一株莢重は重かった(表 1)。</p> <p>写真 1 に 9 月 24 日時点の所内大豆の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は開花期の本年値と平年値の差による。</p>	<p>●病虫害防除をこれまでに 下記の通り実施したが, 葉焼 病の発生が多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・害虫防除: 7/8, 7/16, 7/31, 8/14, 8/26, 9/15 ・紫斑病防除: 8/14, 8/26, 9/15 ・べと病防除: 7/31 ・その他病害防除: 9/15 <p>○病虫害の情報や防除対策 は, 病虫害防除所のホーム ページを参照する。 (http://www.pref.ibaraki.jp/nno-uri/byobo/)</p> <p>○適期収穫に努める。 【コンバイン収穫の目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子実水分 18%以下 爪を立てると少し跡が残る ・茎水分 50%以下 茎が手でポキッと折れる
	納豆小粒 子実肥大期	2 日遅い		

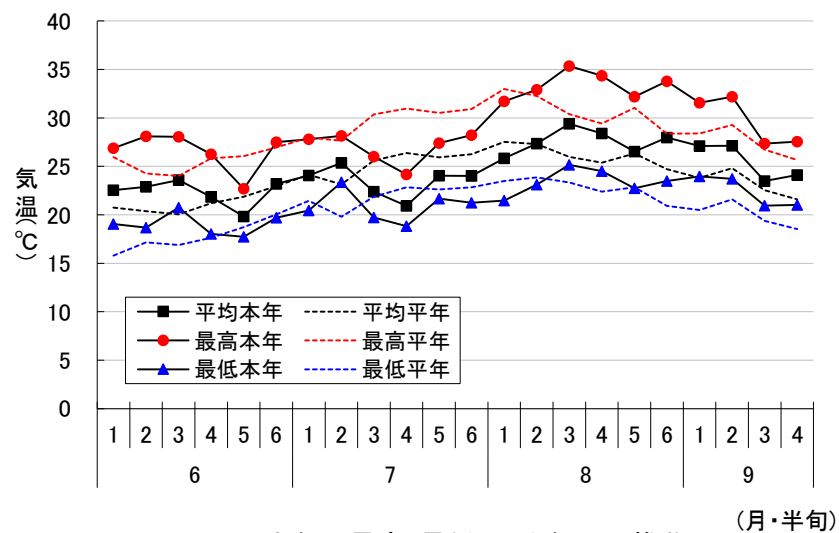


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

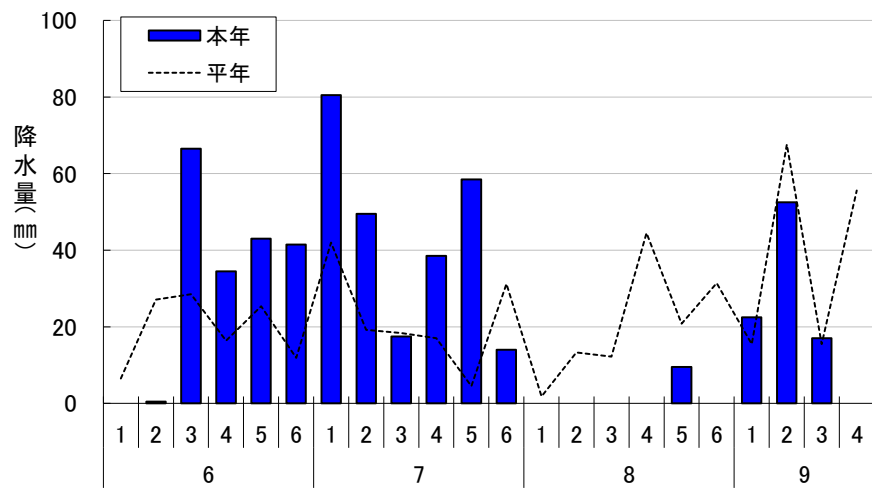


図2 半旬別降水量の推移

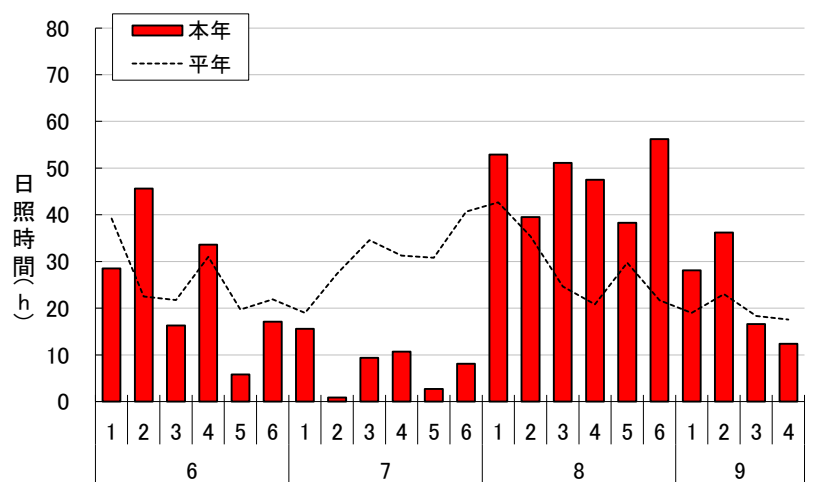


図3 半旬別日照時間の推移

表 1 輪換畑における大豆の生育（龍ヶ崎市，水田利用研究室）

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月日)	前年値 (月日)	平年値 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
里のほほえみ	7. 31	8. 04	8. 01	51. 3	77	81	13. 5	94	92	4. 3	86	100	11. 1	84	86
納豆小粒	8. 09	8. 09	8. 07	60. 0	92	73	15. 8	98	90	10. 4	146	135	10. 1	93	90

品 種	地上部生体重			一株莢数			一株莢重		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
里のほほえみ	270. 3	98	93	78. 6	122	105	136. 7	129	138
納豆小粒	300. 9	106	97	97. 6	103	100	249. 4	122	122

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換3年目（前作麦）
- 2) 播種期：6月18日
- 3) 播種密度：11.1株/㎡（畦間60cm，株間15cm）1本立て
- 4) 基肥：N-P₂O₅-K₂O＝0.3-1.2-1.2kg/a
- 5) 中耕・培土：7月13日（子葉節まで実施）、7月28日（初生葉節まで実施）

【注釈】

- 1) 生育調査は9月24日に実施
- 2) 茎の太さは子葉節と初生葉節の中間で最も太い部分を測定
- 3) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ

【平年値】

平成27年～令和元年播種の5ヵ年の平均値



写真 1 所内大豆の生育状況(9 月 24 日撮影，左から里のほほえみ，納豆小粒)